

2021年度チャレンジセンター活動報告

東海大学スチューデントアチーブメントセンター

2020年度より引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず、6月の第4波、9月の第5波、更には年明け2022年1月のオミクロン株による第6波と、収束の気配が一向にない状況での1年あった。それに伴い、課外活動（クラブ活動・サークル活動等）も昨年度同様に大きく制約され、目標とする成果が得られずメンバーの活動意欲を低下させる状況であった。しかしながら、7月、8月には新型コロナウイルス感染症のワクチンを、大学として職域接種で実施し、約8割の学生が摂取することができ、課外活動の100%実施に向けた取り組みも行われた。感染拡大する中では、プロジェクトにおけるクラスターや、各メンバーからの感染報告もほとんどなく、感染防止対策の徹底と状況判断における活動の自粛においてチームの結束力が際立った1年でもあった。

最終報告会については、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、昨年同様に各プロジェクトが8分程度の活動報告動画を制作し、お互いのプロジェクト活動についてオンライン上で報告した。

【プロジェクトメンバー募集】

- ① 日時：2021年4月2日
- ② 場所：湘南校舎噴水前広場
- ③ 形式：対面式
- ④ 内容：湘南キャンパスで行われた入学式に合わせて、プロジェクトメンバーの募集活動を行った。当日は、湘南校舎のチャレンジプロジェクト、ユニークプロジェクトが13団体、高輪校舎のチャレンジプロジェクト、ユニークプロジェクトが2団体参加し、チラシや展示パネル、活動で使用する車体等を用いて、新入生、新2年生に向けて積極的に募集活動を行った。

【新入生勧誘オンラインイベント「Challenge Week」】

- ① 日時：2021年4月21日～27日
- ② 場所：Microsoft Teams

2021年度チャレンジセンター活動報告

- ③ 形式：オンライン
- ④ 内容：湘南、高輪、熊本、札幌の各キャンパスで活動するプロジェクトメンバーが、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、オンライン上で募集活動を実施。チャレンジプロジェクトとユニークプロジェクトメンバーが、活動日程や活動内容をまとめたスライドと写真を映しながら魅力を伝えた。5日間で363名が参加した。

【2021年度 S-S-T 研修会】

- ① 日時：2021年6月21日、25日
- ② 場所：Microsoft Teams
- ③ 形式：オンライン
- ④ 講師：黒崎岳大（スチューデントアチーブメントセンター講師）
- ⑤ 内容：プロジェクトを代表するリーダーがオンライン上に集い、各メンバーが理想のリーダー像について発表し、グループ内での共通点や相違点を共有した。25日には、21日に研修した内容をまとめてコーディネーターの前で発表した。

【2021年度チャレンジプロジェクト中間報告会】

- ① 日時：2021年10月23日
- ② 場所：湘南校舎2号館2S-101
- ③ テーマ：2021年度チャレンジプロジェクト中間報告
- ④ 報告者：チャレンジプロジェクト18件
- ⑤ 形式：湘南校舎の学生は原則対面式。その他の校舎一部の発表者を除きオンライン
- ⑥ 内容：チャレンジプロジェクト18件の代表学生が、プロジェクト目標や今年度10月末までに活動を通じて学んだことや活動の成果について報告した。当日は454名のプロジェクトメンバーが参加した。

【2021年度チャレンジプロジェクト最終報告会】

- ① 日時（予定）：2022年2月4日～
- ② 場所：Microsoft Teams 内（オンデマンド開催）
- ③ テーマ：プロジェクトの活動内容とその活動から得た学び（4つの視点からの学び、失敗や反省も含めた学び）
- ④ 報告者：チャレンジプロジェクト18件
- ⑤ 形式：オンデマンド開催。2月4日から公開し、プロジェクトメンバーは各団体の発表を視聴。その後、参加報告書に視聴した感想を記載することとした。